

2017年・今年の夏休みも

**過激!**

(過密スケジュールに)

**刺激!**

(新企画に)

**感激!**

(たくさんの笑顔に)

\*\*\*

第7回法円坂子どもフェスティバル

<科学の祭典>第2回大阪科学フェスティバル

**大成功!皆さんの笑顔に感動です!**



■ 2学期も、「いつでも・どこでも・誰にでも」たのしい科学の体験を!

★今の日本でもっとも必要なことは、**少しでも多くの科学的知識を教え込むこと**ではなくて、**<科学的に考えるたのしさ>を知らせることだ**と私は考えています。板倉聖宣(日本科学史学会会長・理学博士)

**スポーツや芸術をたのしむように、<科学をたのしむ!>**…これが常識になることを夢んでいます。夢を<目標>にしながら、2学期も笑顔を求めて活動していきます。皆さん!2学期もどうぞよろしくお願いします。

音田輝元 **2学期の活動目標**

- ① <おもしろ「子ども科学・手作りおもちゃ体験」科>の授業を楽しくしたい。
  - ② <大阪区民カレッジ・府民カレッジ>の授業も楽しくしたい。
  - ③ <法円坂子どもプラザ>2クラス制(各40名)の実験教室を成功させたい。
  - ④ 各地域の<依頼教室・子ども科学実験教室>も成功させたい。
  - ⑤ 2018年度:おもしろ「子ども科学・手作りおもちゃ体験」科の募集を成功させたい。
  - ⑥ <SA子ども教室OBグループ会>の活動をより発展させたい。
  - ⑦ PPT編集などのレベルを上げて、「効果的な授業プランの作成」を楽しみたい。
- が2学期の主な目標です。家族の健康と笑顔を大切にしながら活動します!
- ★活動は一人ではできません。皆さんと一緒に、「**チーム・SA子ども教室**」として活動していきます。

一度しかない人生を、「他人の笑顔のために生きる生き方が、もっとも幸せな生き方になる」という<日野原重明>のメッセージに共感しています。

\*

夏休みに実施した、多くの科学実験教室・科学イベントの成功は、ますます<その生き方の素晴らしさを証明>しているように思えてなりません。子ども達(保護者)からの「笑顔とありがとうが宝」と思える、今が嬉しい…。



## 感想文は<感動文！>

### またチャレンジしたくなる

今年の夏も音田Gは、新規教室が増えました。①東大阪生協・科学実験教室②区民カレッジ・科学実験教室③キッズプラザ・科学実験教室の3つです。依頼教室を減らすつもりでしたが、増えてしまいました。

★佐藤Gも高松Gも同じ様子。嬉しいけど大変でした。

### ●区民カレッジ・感想文

\*とてもたのしかったです。バクハツしたところがおもしろかった。

1年生 \*ふくろにドライアイスを入れたふくらんで「パン」と言いました。フィルムケースにこなを入れたらたらおなじように、「パン」と言いました。シャーベットも作ってたべました。おいしかった。2年生

\*小学生の頃にこんな実験教室があればなあと思った。が、この歳でも体験できて良かった。F保護者

\*小さな子ども達の知識力に驚きました。このような形式で、分子までも勉強になっているなんて、信じられません。(笑)素晴らしいことに分かっている様子ですね!Yカレッジ生

\*小学生の方とママさん、大勢参加されて、音田先生の人徳と人気がすごいと思いました。ドライアイスの実験、不思議な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

Mカレッジ生

★区民カレッジ・科学実験教室が増えそう。嬉しい!

\*\*\*

●良いお天気になり、この夏休み最後?の科学実験教室が、子ども達から高い評価を得て終わることが出来て本当に良かったですね。いつもながらですが、ビニール袋、フィルムケース、コーヒーの実験をする時の子ども達の真剣な驚きと、サイダーやシャーベットを味わい楽しむ子ども達の喜ぶ顔は格別です。●最近読んだ新聞記事で、最近の若者はスマホで互いのコミュニケーションをとることが当たり前になってきているが、これは簡単な文字会話のコミュニケーションであり、相手の口から発せられる言葉、目の動き、表情、しぐさ等が全く無視されている。このため人と会って話をするのが苦手な若者が増えておりいずれ何らかの社会問題化するとありました。今日の教室を見ていても、文字や画像だけからの情報ではなく、如何に本物の事物や事象に接して体験し学ぶということが重要なんだなあと思わずにはられませんでした。●夏のイベントが重なる中、奥様やおばあちゃんのお世話も加わり本当にお疲れ様でした。少しはゆっくり静養してください。今日はありがとうございました。《こいずみ》★8月22日四條畷科学教室スタッフ(佐藤・川合・高橋・筒井・小泉・音田)